

環境方針

《 基本理念 》

私達、江崎工業は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、事業活動のあらゆる過程において環境への負荷低減及び地球環境の保全に配慮して行動する。（事業活動を通じ、SDGsに貢献する）

《 基本方針 》



パイプ製品の製造・販売という事業活動において、有害側面を減らすのみならず、有益側面を増やす業務変革を通じ環境改善と保全活動を推進する。

(ターゲット 9.4)



1. 事業活動において、環境側面を把握し、汚染の予防や持続可能な資源の利用、気候変動の緩和や気候変動への適応、並びに生物多様性及び生態系の保護等を含む環境保護に努める。(ターゲット 6.3, 6.6, 12.2, 12.4, 13.1, 14.1)



2. 環境関連法規・条例・協定及び顧客要求事項及び、当社が同意する要求事項を遵守し、必要に応じ自主基準を定め環境の保全に努める。

(ターゲット 12.2, 12.4, 12.5)



3. 当社の事業活動（原材料・部品・設備の調達、生産、物流、販売）が環境に与える影響を考慮し、以下の項目に重点を置き、夫々に目標を定め、環境マネジメントシステムの継続的改善を図る。

(ターゲット 8.2, 8.5, 8.8, 12.2, 12.4, 12.5)



(1) 省エネルギー・脱炭素：エネルギー消費が少なく、CO2排出削減に繋がる事業プロセスを実現し、社会ニーズに対応した新商品開発・拡販を図る。

(ターゲット 7.2, 9.4, 13.3)



(2) 廃棄物削減・省資源：不良低減を柱に産業廃棄物発生抑制、資源の有効利用を図る。

(ターゲット 8.2, 11.6, 12.4, 12.5)



(3) 環境負荷物質削減：化学物質等、有害物質の使用量削減と適正保管の推進、又は低負荷物質への代替による排除を促進する。

(ターゲット 3.9, 6.3, 12.4)

4. 内部環境監査において、環境マネジメントシステム及び環境保全活動のパフォーマンスの維持向上を図る。



5. 環境方針は、文書化し提示すると共に、環境教育や広報活動等により、全従業員に周知され、環境保全に対する意識向上及び方針の実行が図られるものとする。又、環境方針書が誰でも入手できるよう用意する。(ターゲット 4.3, 13.3)

令和5年4月1日改定

江崎工業株式会社
代表取締役社長

江崎 敏治